自治会の防犯灯設置事業にかかる町補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 町長は、住民の安全を守り、地域の防犯施設の整備及び維持を図るため、自治会が設置する防犯灯新設（更新）工事（以下「防犯灯工事」という。）に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付するものとする。

(補助対象事業及び経費)

第2条 補助の対象となる事業及び経費は、既設電柱等に取り付けられる防犯灯工事で、町長が認める経費であること。ただし、既設電柱がないなど特別な事情で、事前に町長が防犯灯専用柱の使用を認めた防犯灯工事については、この限りでない。

(補助金の額)

第3条 補助金は、別表の補助対象事業費限度額の範囲内において補助対象事業費の2/3以内の額とする。

但し、補助金額は、100円未満切捨てとする。

(補助金の申請)

第4条 補助金を受けようとする自治会の会長（以下「申請者」という）は、あらかじめ申請書（様式第1号）に設置場所図面及び設置業者発行の見積書を添えて、町長に提出しなければならない。

2 どの自治会にも属さない地域の防犯灯工事に係る補助金の申請者は代表自治会の会長とする。

(補助の決定)

第5条 町長は、前条の書類を受理した場合において適当と認めるときは、当該申請者に対し補助を決定するものとする。

(補助金の交付請求)

第6条 補助の決定を受けた申請者は、防犯灯設置補助金交付申請書（様式第2号）及び請求書（様式第3号）に設置業者発行の請求書及び領収書並びに設置前後の写真を添えて、町長に提出しなければならない。

(補助金の返還)

第7条 町長は、偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けた自治会に対して、交付した補助金の全部又は一部の返還を命ずることができる。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第3条の規定にかかわらず、平成30年3月31日までの間は、同条中「2/3以内の額」とあるのは、「2/3以内の額 (LED防犯灯の防犯灯工事(新設に限る。))に係る補助金にあっては、補助対象事業費の3/4以内の額)」とする。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

別表 (第3条関係)

工事内容	機種	補助対象事業費限度額
既設電柱等に取付けられる防犯灯新設(更新)工事	蛍光灯	18,000円
	水銀灯	48,000円
	LED	60,000円
防犯灯専用柱の使用を認められた防犯灯及び専用柱の新設(更新)工事	蛍光灯	36,000円
	水銀灯	63,000円
	LED	80,000円

※別表中で示す限度額は1基当たりのものとする。

様式第1号（第4条関係）

令和 年 月 日

王寺町長 殿

自治会

会長

防犯灯設置申請について

このことについて、当自治会内に防犯灯を設置したいので、関係書類を添えて申請します。

記

設置場所 王寺町 丁目 番号先

工事見積額 円

※ 添付書類 設置場所図面・見積書（設置業者）

様式第2号（第6条関係）

令和 年 月 日

王寺町長 殿

自治会

会長

防犯灯設置に対する補助金交付申請について

このことについて、防犯灯設置工事が完了したので、関係書類を添えて申請
します。

記

着手年月日 令和 年 月 日

竣工年月日 令和 年 月 日

工事費 円

補助金決定額 円

添付書類 請求書（設置業者）・領収書（設置業者）・設置前後の写真

様式第3号（第6条関係）

請 求 書

請求金額 円

ただし、令和 年度防犯灯設置工事補助金として

令和 年 月 日

王寺町長 殿

自治会

会 長 印

振込口座

銀行名	
支店名	
口座種別	
口座番号	
カナ	
口座名義	